



西行物語絵巻 卷二(部分) 尾形光琳筆

令和3年11月5日	
資料提供	
担当課	和歌山県立博物館 学芸課
担当者	学芸員 新井美那
電話番号	073-436-8684 FAX 423-2467

## 皇室の名宝が和歌山にやってくる！

### 紀の国わかやま文化祭2021関連特別展 「和歌山と皇室－宮内庁三の丸尚蔵館名品展－」 開催のお知らせ

紀の国わかやま文化祭2021（第36回国民文化祭・わかやま2021、第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会）を記念して、宮内庁三の丸尚蔵館の名品を紹介する展覧会を開催いたします。

本展では、三の丸尚蔵館が引き継いだ皇室コレクションの中から、和歌山県にゆかりのある作家による絵画や工芸品、そして県内の名勝地を主題とした作品を紹介いたします。また、明治23年（1890）に明治天皇へ遣わされたトルコ皇帝の使者一行が帰国する際に、紀伊大島沖で暴風に遭遇して沈没したエルトゥールル号の救助にあたった和歌山県の人々による尊い行いに思いをはせる作品も紹介いたします。

展示資料点数 38件47点※別添のちらし・展示のみどころ・展示資料目録も、ご参照ください

【会期】 令和3年12月4日(土)～令和4年1月23日(日) (展示日数 39日)  
前期：令和3(2021)年12月4日(土)～12月28日(火)  
後期：令和4(2022)年1月4日(火)～1月23日(日)

※前期・後期で展示替えを行います

【会場】 和歌山県立博物館 1階企画展示室  
(和歌山市吹上1-4-14〔和歌山城・南側〕、TEL.073-436-8670(代表))

【開館時間】 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

【入館料】 一般520円(420円) 大学生310円(250円)

※( )内は20名以上の団体料金

※高校生以下・65歳以上の高齢者・障害者の方、および県内に在学中の外国人留学生(外国人就学生を含む)は無料

※12月5日(日)、1月9日(日)は無料入館日

【休館日】 月曜日、年末年始(12月29日～1月3日)

※ただし、1月10日(月・祝)は開館し、1月11日(火)は休館

【関連行事】 講演会「紀の国を旅する」 講師：朝賀 浩氏(宮内庁長官官房参事官)

日時：1月8日(土)午後1時30分～3時

会場：和歌山県立近代美術館(博物館となり)2階ホール

※事前申し込み制 先着50名

(12月4日(土)9:30より電話(073-436-8670)にて申し込み受付開始)

※新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、中止となる場合があります

【主催】 和歌山県立博物館、宮内庁、文化庁

【特別協力】 紡ぐプロジェクト、読売新聞社

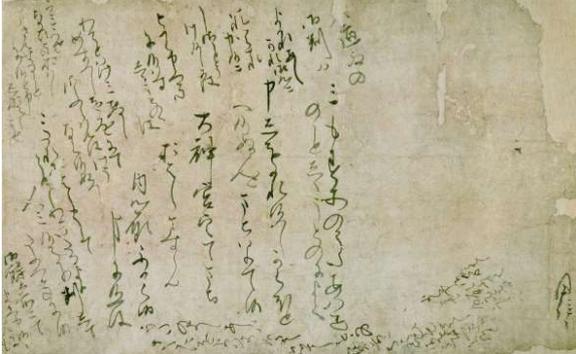
添付チラシ、主な出陳品、出陳資料目録、開催要項画像データは、下記のアドレスにご連絡いただければ、送付いたします。

admin@hakubutu.wakayama-c.ed.jp (博物館メールアドレス)

## 紀の国わかやま文化祭2021関連特別展

### 「和歌山と皇室－宮内庁三の丸尚蔵館名品展－」見どころ

【その1】平安時代に活躍した西行<sup>さいぎょう</sup>や、近代を代表する画家の下村観山<sup>しもむらかんざん</sup>や川端龍子<sup>かわばたりゆうし</sup>など、和歌山県にゆかりあるさまざまな人物の書画や工芸品をご紹介します。

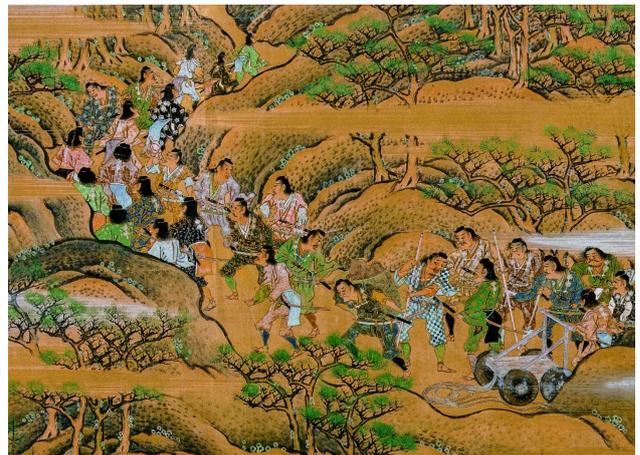


さいぎょうしょじょう さいぎょうひつ  
西行書状 西行筆  
鎌倉時代 文治4～5年(1188～89)

歌人の西行が同じく歌人の藤原俊成<sup>ふじわらのしゅんせい</sup>に宛てた仮名書きの書状。希少な西行の真筆の1つと考えられています。

【その2】和歌浦<sup>わかのうら</sup>、滝が有名な那智<sup>なち</sup>、本宮<sup>ほんぐう</sup>・湯の峰<sup>ゆみね</sup>など、県内の名勝を取り上げた絵画などをご紹介します。

おぐりはんがん えまき  
をくり(小栗判官絵巻) 卷十三  
いわきまたべ えひつ  
岩佐又兵衛筆 江戸時代(17世紀)  
しゅげんじゃ ぐまの がき  
修験者たちが熊野の山中を通り、餓鬼の姿となった小栗判官を元の姿に戻すために、本宮・湯の峰に向う様子が描かれています。



【その3】エルトゥールル号を日本へ遣<sup>つか</sup>わせた、トルコの皇帝から皇室へと贈られた品をご紹介します。



むらさきび ろうど じ はなもん ししゅうたくひ  
紫天鷲絨地花文刺繍卓被

明治20年(1887)に小松宮彰仁親王<sup>こまつのみやあきひとしのう</sup>がイスタンブールを訪問された返礼の1つとして、トルコ皇帝アブデュルハミルト2世より贈られました。